

## もくじ

- 2 9月定例会概要・議案審議質疑
- 5 一般質問
- 10 決算特別委員会
- 14 常任委員会等の活動報告ほか
- 15 議会報告会開催案内
- 16 ちょっと一言、議会の動きほか



表紙写真は岩手県立花巻清風支援学校による作品です。  
表紙写真の説明は3ページ下欄をご覧ください。

はなまき市議会だより

# 花の風

第77号

令和5年11月1日

議案審議

**可決** 一般会計補正予算

16億7,251万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ総額566億8,736万8千円とするものです。  
※市議会が注目した主な補正予算は以下のとおりです。

◆保育施設運営支援事業費 532万1,000円増額

- ・・・国の保育体制強化事業の拡充により、保育支援者の配置経費が増額となったことに伴い補助金を追加する他、保育園等が感染症対策として使用済みおむつの保管用ごみ箱を購入する費用に対する補助金を追加するものです。



保育体制の強化が求められています

質疑

- 質問・・・保育体制強化事業補助金はこれまでも実施されていたのか伺う。  
答弁・・・これまでも実施されていたが、対象が小規模保育園まで拡大したこと、朝夕の児童受入れ時や園外活動などの支援員増員のメニューが増えたことにより、補正予算を上程するものである。

◆公共交通確保対策事業費 2,567万1,000円増額

- ・・・公共交通の利便性向上および利用促進のため、交通系ICカードシステム導入経費への支援等を行うものです。

質疑

- 質問・・・地域連携ICカードシステム導入業務委託料と同システム導入事業補助金の内容について伺う。  
答弁・・・委託料は、市街地循環バス「星めぐり号」にICカード(Suica等)対応の運賃箱を設置するものである。補助金は岩手県交通の花巻営業所の車両に同運賃箱を設置するのに対する補助である。



星めぐり号

【表紙写真について】

今回の表紙写真は、岩手県立花巻清風支援学校による作品です。

(写真内容)

撮影者 花巻清風支援学校高等部 教職員  
タイトル 「#可能性」  
メッセージ 誰かの役に立ちながら、生き生きと。自分の得意を見つけ、最大限に自分の力を発揮して、自分らしい生き方、あり方を実現していこうとする生徒たち。可能性は無量大！！

9月定例会 提出された11議案を可決

令和5年第3回花巻市議会定例会は9月1日開会、21日まで21日間の日程で開かれました。9月4日から6日までは一般質問に13人が登壇し、市政課題について質問しました。9月7日には議案審議が行われ、花巻市印鑑条例等の一部を改正する条例や令和5年度一般会計補正予算(第5号)など、提出された9議案を原案のとおり可決、報告6件を承認しました。

また、総務常任委員会委員長より、専決処分事項の指定についての一部を改正することについて、高橋修議員より花巻市議会委員会条例の一部を改正する条例および花巻市議会会議規則の一部を改正する規則の3議案が発議され、全会一致で可決しました。

最終日の9月21日には、花巻市債権管理条例など2議案と報告1件が追加提案され、原案のとおり可決、承認しました。

また、9月13日から15日には決算特別委員会が開かれ、9月21日の本会議で全議案を可決しました(審査内容は10、13ページに掲載しています)。

主な可決議案や質疑は次のとおりです。

**可決** 証明書自動交付機の廃止に伴う所要の改正

令和5年12月29日に証明書自動交付機を廃止することに伴い、花巻市印鑑条例等の一部を改正しました。具体的には、印鑑登録証明の申請および個人番号カードの利用目的について改正するものです。

質疑

- 質問・・・年間の印鑑証明の発行件数と、そのうち自動交付機での発行件数を伺う。  
答弁・・・令和4年度の印鑑証明発行件数は2万3,171件。そのうち自動交付機によるものは5,234件である。
- 質問・・・今後マイナンバーカードを利用することとなるが、利用者に不便なことはないか。  
答弁・・・自動交付機は廃止するが、市民カードは今後も印鑑登録証として使用できる。自動交付機廃止については周知に努めており、現在、コンビニ交付もかなり伸びてきているため、大きな混乱が起きるとは思っていない。



廃止となる証明書自動交付機

# 一般質問

9月定例会では、13人の議員が登壇し、下記の内容について一般質問を行いました。

令和5年第3回花巻市議会定例会 一般質問一覧（登壇順）	
横田 忍 議員 (明和会)	①農業振興について ②地球温暖化対策について
伊藤 盛幸 議員 (はなまき市民クラブ)	①イーハトーブ花巻応援寄附金について ②市庁舎の建設について ③新花巻図書館の整備について
久保田彰孝 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①駅周辺の学習環境の整備について ②給食費無償化について ③はなまき夢応援奨学金について ④花巻市シニア大学について
伊藤 忠宏 議員 (明和会)	①有害鳥獣対策について ②テレビ難視聴地域について ③早池峰山の登山コースについて
鹿討 康弘 議員 (はなまき市民クラブ)	①カーボンニュートラルについて ②指名競争入札について ③パワーハラスメント対策について
阿部 一男 議員 (社民クラブ)	①農業問題について
照井 明子 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①地域医療について ②中学校部活動の地域移行について ③子供の学習支援について
小森田郁也 議員 (はなまき市民クラブ)	①子育てガイドブックについて ②有害鳥獣対策について ③市道等の除草について
櫻井 肇 議員 (日本共産党花巻市議会議員団)	①マイナンバーカードの健康保険証利用について ②家庭ごみの不適正排出について
本館 憲一 議員 (はなまき市民クラブ)	①小中一貫教育について ②学校跡地への企業誘致について
似内 一弘 議員 (会派に所属しない)	①第2次花巻市まちづくり総合計画について ②スポーツ施設について
佐々木精市 議員 (会派に所属しない)	①投票率向上について ②小中学校における宮沢賢治作品の学習の推進について ③市立図書館について
菅原ゆかり 議員 (会派に所属しない)	①自転車の安全な利用の推進について ②子育て環境情報について ③出生届について



よこた しのぶ 議員  
横田 忍

**Q** ■農作物の凍霜害および高温障害について

凍霜被害は本市ではりんご・洋なしに発生しており、りんごについては果で実施する農作物災害復旧対策事業の対象となると見込んでいます。また、県の補助対象から外れた農業経営体については、市単独の農作物災害復旧対策補助金で支援する。高温障害等については、被害状況の把握に努め必要に応じて支援策を検討する。

**A** 被害農家への支援策について伺う。

**Q** ■地球温暖化対策について

**A** 地球規模の気候変動問題への対応が世界共通の喫緊の課題となっており、基本目標の一つと位置付けるのではなく、花巻市地球温暖化対策実行計画として、環境基本計画に包含する形で策定することとしている。なお、第3次花巻市環境基本計画案は、3月定例会へ上程することを目指し、作業を進めていく。

**Q** 地球温暖化対策として、第3次花巻市環境基本計画策定の考え方や進捗状況を伺う。

**Q** ■地球温暖化対策について



## ◆農村施設維持事業費 2,774万2,000円増額

- ・・・ホテルベルンドルフの増築に係る実施設計業務および大迫ふるさとセンターの空調設備更新を行うものです。

### 質 疑

●質問・・・ホテルベルンドルフの増築に至る経緯について伺う。

答弁・・・現在、大迫高校の留学生の寮として6人の学生が利用している。今後、令和7年度の募集の際には一般客室を活用する予定であることから、一般客室の部屋確保のために増築するものである。



ホテルベルンドルフの改修予定の和室

## ◆酪農経営安定緊急支援事業費 113万1,000円増額

- ・・・物価高騰の影響を受けている酪農経営体に対する支援を行うものです。

### 質 疑

●質問・・・酪農経営の実態について伺う。

答弁・・・令和4年からエサ代や燃料の高騰等、酪農家を襲う危機があった。飼料等について市単独で補助するなど支援は行っているが、酪農家からはまだまだ厳しいというお話を聞いている。今回の補正予算で、いくらかでも経営の一助となればということで措置をさせていただいた。



## 可決

# 花巻市産業団地事業特別会計補正予算

(仮称) 花南産業団地B工区整備工事費の追加に係る歳入歳出予算の補正および債務負担行為の補正。2,063万5千円を追加し、総額7億7,870万1千円とするものです。

### 質 疑

●質問・・・用地買収の状況、人材確保について伺う。

答弁・・・契約件数は55件を見込んでおり、うち54件が契約済み、残る1件も契約締結できる見込みである。人材確保については全国的な課題であり、企業の皆さまに企業の情報発信、魅力発信をセミナーを通じて行っていただいている。



伊藤 盛幸 議員

Q ■ふるさと納税制度の改正について

A 令和5年10月から、寄附金額の5割以内の額にこれまで対象外であった経費も含むとする改正が行われるが、影響を伺う。

Q ■市庁舎の建設について

A 市庁舎は狭隘で老朽化が課題である。ふるさと納税寄附金を毎年10億円ずつ積み立てることや、合併特例債がある今こそ、将来世代のために建設準備に取り組みべきではないかと考えるが所見を伺う。

Q ■駅周辺の学習環境の整備について

A 花巻駅は市内外の高校や専門学校等に通学している学生に多く利用されていることから、電車などの待ち時間を利用して勉強したいと感じている学生がおり、駅周辺の学習スペースの確保は必要であると考えている。学習スペースは、市内の各図書館やまなび学園等があり、駅周辺では平成28年からなほんプラザ施設内に開設しており、継続して確保していくべきであると考えている。

■駅周辺の学習環境の整備について

Q ■はなまき夢応援奨学金について

A 連帯保証人を付けられず不採用となった事例はあるか。また、連帯保証人を不要とする考えはないか伺う。

Q ■はなまき夢応援奨学金について

A はなまき夢応援奨学金は、返還免除による経済的支援を目的としており、返還期間のうち、市内に居住する期間の返還について全額を免除するものである。なお、連帯保証人を付けられないことを理由に不採用となった事例はない。連帯保証人を必要としない制度には機関保証制度があるが、市独自の制度を構築する必要があることから、今後の研究課題としていく。

Q ■食と農を守る条例の制定について

A 健康と暮らしを守るため、条例を制定する考えはないか伺う。

Q ■在宅医療について

A 市内には53のテレビ受信施設組合がある。各組合からは、設備の老朽化が進み、改修費用の確保に苦慮していること、組合員の高齢化等により組合の維持運営に不安を感じているとの声が多数寄せられている。組合への支援は非常に難しい課題であるが、国の動向や技術の進展を注視しつつ、引き続きご意見を伺いながら必要な支援策を検討していきたいと考えている。



久保田彰孝 議員

Q ■テレビ難視聴地域について

A テレビ共同受信施設組合に対する支援を行う考えはないか伺う。



伊藤 忠宏 議員

■早池峰山の登山コースについて

Q 河原の坊コースの閉鎖状況と今後の見通しについて伺う。

Q ■早池峰山の登山コースについて

A 平成28年から登山道周辺の土砂崩落により通行止めとしている。県をはじめ各関係団体、大迫総合支所の担当者が定期的に崩落現場の調査を行っているが、依然として危険な状態が確認されている。貴重な高山植物の自生地であり再開が望まれるが、今後も各関係団体と連携し、情報収集に努めるとともに、県が行う現地調査に協力していく。



鹿討 康弘 議員

Q ■指名競争入札について

A 履行が難しい場合を除き、原則として市内業者が優先となっているのか伺う。

Q ■指名競争入札について

A 工事は条件付一般競争入札を基本としており、実施要領において「市内に本店を有する者」を参加資格としている。業務委託等で実施する指名競争入札の運用基準や要領、手続きでは、履行可能な場合は市内業者を優先的に選定することなどを定めており、原則として市内業者を優先しているところである。



■パワーハラスメント対策について

Q ■市内事業者向けのメールマガジンで、職場におけるパワーハラスメントの防止のために講ずべき措置についてが配信された。花巻市役所においてこの措置が講じられているか伺う。

Q ■市内事業者向けのメールマガジンで、職場におけるパワーハラスメントの防止のために講ずべき措置についてが配信された。花巻市役所においてこの措置が講じられているか伺う。

A 地方公共団体においては令和2年6月1日から、「職場におけるパワーハラスメントをはじめとする各種ハラスメントを防止するため」に雇用管理上講ずべき措置が適用されており、花巻市役所内においても取り組みを行っている。

■農業問題について

Q ■食料安全保障に向けた取り組みについて伺う。

A 食料需給を不安定化させる要因が増大している中、農家の経営が成り立つことを前提として農畜産物を生産継続することが重要と考えており、市では主食用米の生産支援などを行っている他、転作作物の面積拡大の支援などを検討している。国では不測の事態に陥った場合、農家に対し普段とは別の穀物の生産を指示することを検討しているが、具体的方法が不明確であり、今後の動向を注視していく。

Q ■食料安全保障に向けた取り組みについて伺う。

A 食料需給を不安定化させる要因が増大している中、農家の経営が成り立つことを前提として農畜産物を生産継続することが重要と考えており、市では主食用米の生産支援などを行っている他、転作作物の面積拡大の支援などを検討している。国では不測の事態に陥った場合、農家に対し普段とは別の穀物の生産を指示することを検討しているが、具体的方法が不明確であり、今後の動向を注視していく。



阿部 一男 議員

■食と農を守る条例の制定について

Q ■食と農を守る条例の制定について

A 健康と暮らしを守るため、条例を制定する考えはないか伺う。

Q ■食と農を守る条例の制定について

A 今後予定される国の「食料・農業・農村基本法」の改正と第2次花巻市まちづくり総合計画の内容も踏まえ、先進事例も参考にし、本条例の制定が本市にとって意義のあるものなのか十分に精査し、その必要性も含めて慎重に検討していきたいと考えている。



照井 明子 議員

■在宅医療について

Q ■在宅医療について

A 高齢者いきいきプランでは、在宅医療・介護連携推進を掲げているが、市内の在宅医療の現状および課題を伺う。

Q ■在宅医療について

A 東北厚生局に在宅医療機関として届出をしているのは10医療機関、在宅医療機関に必要な訪問看護を行っているのは8事業所である。在宅医療を実施している医療機関が限られ、診療の合間に訪問診療を行っているが、在宅医療を受けられない方がいる可能性があること認識している。今後、遠隔診療の導入など先進事例を参

■中学校部活動の地域移行について

Q ■中学校部活動の地域移行について

A 移行後の費用負担について、全て保護者負担とならないよう財政支援が必要であると考えているが、所見を伺う。

Q ■中学校部活動の地域移行について

A まずは休日の地域連携型学校部活動を進め、指導者へ謝礼や旅費を支払うこととしていることから新たな費用負担は発生しない。しかし、学校以外の団体等が主体となる地域クラブ活動では費用負担が生じるため、教育委員会として謝礼等の支払いを想定しているが、その他の費用については国の動向を注視し検討していく。



こもり たみや  
小森田郁也 議員

■有害鳥獣対策について

Q 担い手確保のため、ガンロッカーおよび装弾ロッカーの購入経費に対する補助を行う考えはないか伺う。

A

県内他市町村では16市町村で購入経費に対する補助制度を導入しているが、当市では今まで補助に関する正式な要望はなかったことから実施していなかった。しかし、担い手にとって必要な支援であると認識していることから、狩猟関係団体から意見を伺い、補助制度の構築を検討していく。

■子育てガイドブックについて

Q 子育て支援情報を分かりやすく周知するため、ダイジェスト版の作成を検討すると以前答弁しているが、その後の検討状況を伺う。

A

子育てガイドブックは、子育て支援策の周知を目的に情報を網羅的に掲載している。平成30年度にダイジェスト版を作成したものの利用が少なく、休止した経緯があるが、情報量が多いことから、新たなダイジェスト版の作成など有効な取り組みを検討していく。

■マイナンバーカード健康保険証について

Q 国民健康保険者のマイナンバーカードと保険証を紐づけしている件数および割合について、また、保険証利用が可能である医療機関数を伺う。

A

保険証の紐づけをしている方は、令和5年7月18日現在、被保険者数1万7168人のうち9672人であり、割合は56.34%である。保険証利用が可能な医療機関等は、令和5年8月13日現在、市内の医療機関150施設のうち144施設であり、割合は96%である。

■マイナンバーカードにより、医療費助成受給資格および高額療養費に係る限度額適用認定情報は確認できるのか伺う。

A

医療費助成受給資格について、現時点ではオンライン資格確認ができる情報に含まれていないが、国においては希望した地方公共団体および医療機関での実施に向け検討を進めている。限度額適用認定情報については、オンライン資格確認の操作端末において、本人が情報提供することによって、医療機関が確認できるものとなっている。

■学校跡地への企業誘致について

Q 旧笹間第二小学校跡地へ企業誘致を行う可能性について伺う。

A

令和4年10月28日に開催した笹間地区市政懇談会において、旧笹間第二小学校施設への企業誘致についての提言をいただいた。現在、笹間地域への企業立地に関する話題はないが、今後、市内の学校跡地の活用を希望する企業が現れた場合には、地域の皆さまに情報を提供し、ご意見を伺った上で、企業への譲渡または貸与の可否を決定したいと考えている。

■小中一貫教育について

Q 義務教育学校などの小中一貫教育を実施する学校と実施しない学校が混在した場合、共通の学習到達目標が格差なく実施されるのか伺う。

A

従来の小中学校であっても、義務教育学校を含む小中一貫校であっても、共通した学習指導要領や指針のもと、市の教育目標や指導目標の実現に向けて、各小中学校による児童生徒への指導が展開されている。市と学校の教育目標は共通化されていることから、教育の機会均等は保たれていると考える。



にたない かずひろ  
似内 一弘 議員

■第2次花巻市まちづくり総合計画について

Q 策定の進捗状況および今後のスケジュールについて伺う。

A

まちづくり総合計画の長期ビジョンについては、市民参画に加えて関係団体等から意見を伺いながら検討してきたことから、当初の予定より時間を要しているが、12月定例会への上程を目指している。アクションプランについては、前期アクションプランに掲載する事業を検討し、令和5年度内の策定を目指し取り組んでいく。

■スポーツ施設について

Q 利用状況および使用料の見直しについて伺う。

A

17時以降の施設利用について、総合体育館では空きがあるが、市民体育館はほぼ空きがない状況である。市民体育館では部活動等における使用料の減免があることから、今後総合体育館の使用料の減免を検討するとともに、利用者などの意見を聞きながら総合体育館を含めたスポーツ施設の使用料の見直しを検討する。

■投票率向上について

Q 障がい者への投票支援体制について伺う。

A

視覚障がい者の方には、投票所入場券の郵送の封筒、選挙公報、立候補者届出一覧について点字翻訳を行い、令和4年1月の花巻市長選からは選挙公報の音声訳を導入している。聴覚障がい者の方には、筆談や指さしでコミュニケーションができるコミュニケーションボードを活用するなど、投票支援を行っている。

■宮沢賢治作品の学習推進について

Q 小中学校における宮沢賢治作品の学習推進の取り組みについて伺う。

A

子どもたちが郷土の偉大な先人である宮沢賢治の作品に触れることができるよう、各学校において学習に取り組んでいる。学校の特色や地域の実情を踏まえながら、宮沢賢治の作品や生き方、考え方を学ぶ教育活動を推進しており、今後も継続して取り組めるよう支援していきたい。



もとだて けんいち  
本館 憲一 議員

■子育て環境情報について

Q 「保育のおしごとナビ」や認可保育施設の空き状況のホームページ掲載写真について、施設を検討する際の参考のために、施設内の写真を掲載する考えはないか伺う。

A

「保育のおしごとナビ」は、就職希望者に施設の魅力や特色が伝わるよう、施設内部や保育の様子を写真で掲載するなどの改善が必要と考える。保育施設の空き状況についても、保護者が選ぶ際の判断材料として必要と考えられるため、改善に取り組んでいく。

■出生届について

Q 未来を担う新しい市民の誕生に、市として祝福の想いを形にして伝えるため、オリジナル出生届および命名書を作成する考えはないか伺う。

A

全国では少数の自治体で作成しているが、現時点では市に対して作成の要望は寄せられていない。しかし、こうした声が高まった際には、先進事例を情報収集するとともに、医師会などからもご意見を伺いながら、実現可能かどうか研究していく。

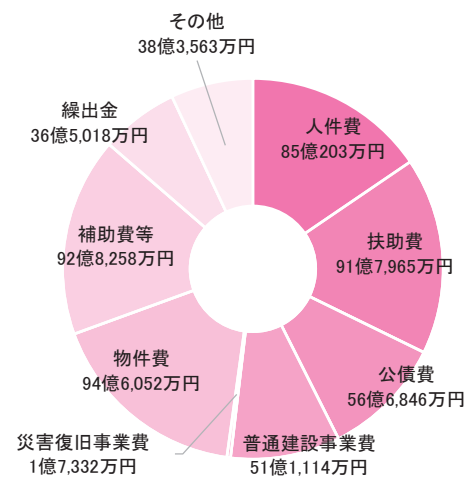
# 決算特別委員会 令和4年度各会計決算を認定

令和4年度花巻市一般会計歳入歳出決算など6件の会計決算について決算特別委員会を設置し、9月13日から15日までの3日間、審査を行いました。

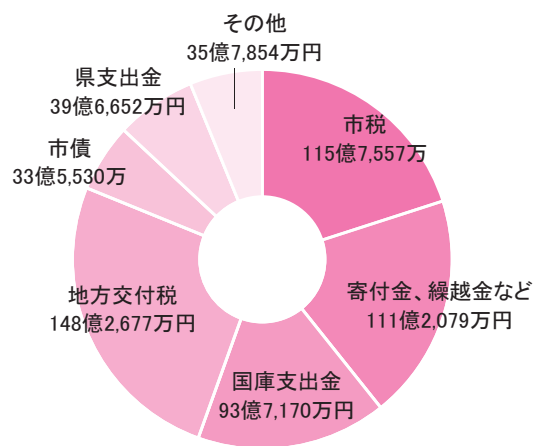
審査の結果、議案第78号「令和4年度花巻市一般会計歳入歳出決算の認定について」、議案79号「令和4年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について」および議案80号「令和4年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について」の3件については反対討論があり、採決の結果、賛成多数で、他の3件は全会一致で認定すべきものと決しました。審査結果については、9月21日の本会議で委員長報告が行われ、委員会の決定どおり、それぞれ認定しました。

審査の主な質疑・答弁の内容は次のとおりです。

歳出 548億6,351万円



歳入 577億9,519万円



## 歳入

分担金および負担金

Q 照井明子 委員

学校給食費の収入未済額が増加しているがその要因は？

A

令和2年度から給食費は公会計となり、保護者と教育委員会との距離が遠く感じるなどの影響が想定される。未納がある家庭には、就学援助への誘導や児童手当を充当いただくなどの対応を行っており、今後も、コミュニケーションをとりながら対応していきたいと考えている。

く、エアコン設置も含め改修が必要ではないか？

A

災害時の避難所になる施設であるため、エアコン設置については、今後、基準を定めながら検討していく必要があると考えている。



振興センターは主な避難先に指定されています

地域おこし研究所  
運営事業

Q 似内一弘 委員

様々な研究をされているが、実際に事業化されたものはあるのか？

土地改良事業

Q 小原保信 委員

圃場整備する場合、国県市および自己負担の負担割合は？

A

通常の場合、国50%、県30%、市町村10%、農家10%である。ただし、中山間地域では、国55%、県30%、市町村10%、農家5%である。また、中間管理機構関連の圃場は、国62.5%、県27.5%、市町村10%、農家0%である。

生活道路維持事業

Q 阿部一男 委員

令和4年度は10件の事故報告がされているが理由は？

担い手育成支援事業

Q 照井明子 委員

女性の新規就農者数は何人か？また、花巻版農業女子プロジェクト事業においてマルシェの出店や内部講演会が実施されているが、参加者からの意見は？



介護職の確保が求められています  
(写真はグループホームとどろき)

実際に就職につながった人数は？

A

実際に就職につながったかまでは把握していませんが、学校や企業から非常に見やすいとの評価を受けている。現在登録いただいている企業数は123社であり、特徴のある検索サイトであることから、ぜひ企業の皆さまには登録いただきたいと考えています。

介護人材確保対策事業

Q 佐藤峰樹 委員

介護の「おしごとセミナー」を実施しているが、福祉の職に就きたいなどの声を把握しているか？

A

セミナー後のアンケート調査では、「介護の仕事に興味がある」という声が多く聞かれました。



「民族芸能の新たな演者確保の形である集落外から通って大償神楽の習得、演者確保を目指す通い神楽」という第1期生の事業が事業化され、JR東日本びゅうツーリズムにおいて現在販売中である。

A

職業人材確保対策事業

Q 及川恒雄 委員

市内企業検索サイトの「おしごとナビ」により実

決算特別委員会



**A** 最終発行年は、旧花巻市史1981年、旧大迫町史1987年、旧石鳥谷町史1987年、旧東和町史1978年である。編さん委員会の構成について、委員は10人で、うち5人が大学教授である学識経験者、4人が識見を有する市内在住の郷土史研究者、博物館館長といった構成である。

反対討論

以下の3議案に対しては反対の討論がありました。

【久保田彰孝 委員】

議案第78号

上田市長は新花巻図書館の設置場所を立地適正化計画当初にはない花巻駅前に設置することに固執し、市民世論が二分されるなど迷走している。各々の事業には賛同するものもあるものの、政治姿勢として全面的には支持できない。

議案第80号

年齢を区分しての医療制度は高齢者の尊厳を著しく阻害するものであり、制度そのものが認めがたいことから本決算の認定に反対する。

議案第79号

低所得の加入者が多い国民健康保険は所得に占める負担割合が高い。国保事業運営はほとんどの保険者が等しく苦勞しており、全国知事会が提言しているとおり、国費1兆円を投じ、安定的な事業運営を行うべきである。

賛否が分かれた議案等の審議結果

議案 78	令和4年度花巻市一般会計歳入歳出決算の認定について
議案 79	令和4年度花巻市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案 80	令和4年度花巻市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

議員名	明和会				はなまき市民クラブ				社民クラブ		日本共産党花巻市議会議員団		会派に所属しない			審議結果											
	及川恒雄	伊藤忠宏	藤根清	小原保信	横田忍	盛岡耕市	佐藤峰樹	高橋修	小森田郁也	鹿討康弘	羽山るみ子	佐藤現	伊藤盛幸	内館桂	本館憲一		照井省三	若柳良明	阿部一男	久保田彰孝	照井明子	櫻井肇	似内一弘	佐々木精市	大原健	菅原ゆかり	
議案 78	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	認定
議案 79	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案 80	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

○は賛成、●は反対。議長は表決に加わりません。

決算特別委員会

**A** 令和4年は積雪が多く気温も低かったため、例年に比べて冬季期間の影響が大きかったことが事故の主な要因である。冬季期間は、道路の舗装路面が凍って融けての繰り返しで道路にクラック（ひび割れ）が入り、そこに水が入ると凍って持ち上がり融けて下がっての繰り返しで、アスファルト舗装が壊れる現象がある。

公園整備事業

Q 櫻井 肇 委員

市が管理している公園数および遊具の点検など維持管理の状況は？

**A** 公園数は148カ所である。遊具の点検については年1回専門業者に点検を依頼している。その



他日常点検を行っており、概ね月1回の頻度で市の職員がパトロールを行い目視で確認している。

空家等対策事業

Q 櫻井 肇 委員

地域ごとの空家の件数は？また、解体補助の申請があった際はすべて対応できているか？

**A** 令和5年3月31日現在、空家は市内全体で1

小学校施設維持事業

Q 羽山るみ子 委員

学校のトイレの洋式化率の状況は？

**A** 小学校について、多目的トイレを含む洋式トイレは607台、和式トイレは112台で、洋式化率は84.4%となっている。

小中学校学区再編成等調査事業

Q 櫻井 肇 委員

石鳥谷地区小学校PTA教育懇談会の内容および



花巻市立石鳥谷中学校

目的は？

岩手県立大迫高等学校生徒確保対策事業

Q 佐々木精市 委員

大迫高校に入学した留学生の志望理由および保護者の意見は？

**A** 児童生徒数の今後の推移、小中一貫教育について、花巻市小中学校における適正規模適正配置に関する基本方針の概要について説明した。石鳥谷地区の児童生徒数が段々少なくなってきたという実態について保護者に考えていただきたいという思い開くことではない。

市史編さん事業

Q 本館憲一 委員

市史編さんについて、最終発行年は？また、令和4年度に編さん委員会を設置し協議したとあるが、委員の構成は？

地域みらい留学のオンライン交流で関わった方が多く入学しており、少人数学級の教育や神楽やブドウなどの特徴的な活動が魅力との意見があった。保護者も積極的な方が多く、令和5年度にはPTA役員を担っている保護者もいる。

## 市民と議会との懇談会【議会報告会】を開催します

市議会の報告と市民の皆様からご意見を伺う「市民と議会との懇談会」を下記会場により開催いたします。  
どの会場でも参加できますので、お気軽にご来場ください。

- \* 日時 令和5年11月7日(火)・8日(水)・9日(木)  
午後6時30分から(90分程度)
- \* 内容 9月定例会の概要、常任委員会の活動報告、議員との意見交換など

	A班	B班	C班	D班	E班
11月7日(火)	太田振興センター	田瀬振興センター	笹間振興センター	松園振興センター	宮野目振興センター
11月8日(水)	内川目振興センター	外川目振興センター	八日市振興センター	大瀬川振興センター	八重畑振興センター
11月9日(木)	八幡振興センター	文化会館	谷内振興センター	浮田振興センター	小山田振興センター
議員	小森田郁也 (総務・広報)	藤根 清 (産建・改革)	鹿討 康弘 (文教・広報)	久保田彰孝 (産建・広聴)	照井 省三 (文教・改革)
	伊藤 忠宏 (産建・広報)	若柳 良明 (産建・広聴)	似内 一弘 (総務・広聴)	及川 恒雄 (文教・広報)	佐々木精市 (文教・広報)
	佐藤 現 (文教・改革)	羽山るみ子 (総務・広報)	照井 明子 (文教・改革)	小原 保信 (総務・広報)	櫻井 肇 (総務・広報)
	菅原ゆかり (産建・広聴)	本館 憲一 (文教・広聴)	横田 忍 (産建・改革)	盛岡 耕市 (文教・広聴)	内館 桂 (産建・広聴)
	佐藤 峰樹 (総務・広聴)	高橋 修 (総務・改革)	阿部 一男 (総務・広報)	伊藤 盛幸 (産建・改革)	大原 健 (総務・改革)

- ※1 議会報告会は令和5年2月に12地区、今回15地区の全27コミュニティ地区で開催しています。
- ※2 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、開催を中止させていただく場合があります。その場合は、市議会ホームページでお知らせいたします。



令和5年2月に開催した議会報告会の様子



## 常任委員会等の活動報告

### 総務常任委員会

- ◆ 9月11日(月)  
\* 所管事務調査「市民参画条例について」
- ◆ 10月30日(月)～10月31日(火)  
\* 行政視察  
テーマ「投票率の向上について」  
視察先 栃木県那須塩原市  
岩手県一関市、奥州市

### 文教福祉常任委員会

- ◆ 9月11日(月)  
\* 所管事務調査「義務教育学校について」

### 産業建設常任委員会

- ◆ 9月12日(火)  
\* 所管事務調査「産業振興について」
- ◆ 10月17日(火)  
\* 所管事務調査「公共交通について」

### 議会改革推進会議

- ◆ 9月29日(金)  
\* 議員報酬について
- ◆ 10月4日(水)  
\* 議員報酬について

### 産業建設常任委員会行政視察報告

7月19日から21日までの3日間行政視察を実施しました。

#### ○静岡県掛川市 テーマ「立地適正化計画」

立地適正化計画で位置付ける居住誘導区域および都市機能誘導区域は、合併前の旧1市と2町の3地区に設定されている特徴があります。主な事業として、公共空間と歩行空間の活用を目指す道路空間の再整備となる「掛川まちなかウォークラブル推進事業」、未利用地を民間事業により宅地造成を図る「都市構造再編集集中支援事業」などがあります。計画策定から5年が経過し見直し時期にありますが、時間をかけて推進に当たるとしており、合意形成を図りながら進める点は参考にしたいところです。

#### ○福井県越前市 テーマ「越前市食と農の創造条例」「越前市食と農の創造ビジョン」

有機質肥料を使った環境にやさしい土づくりなど「資源循環型農業」の推進や「コウノトリを呼び戻す農法米」としてのブランド米の特産化といったように、自然環境との調和に重点を置いた特徴的な取り組みを展開されていました。食育と地産地消の推進、農産物のブランド化、コウノトリをシンボルとした交流活動など、食と農の創造条例を拠り所として農業のみではなく他の分野と連携した取り組みは、大いに参考にすべき点があります。

#### ○富山県射水市 テーマ「公共交通」

万葉線鉄道は、射水市の他隣接市と万葉鉄道株式会社の3者で運営、利用促進のため利用者で組織する「万葉線を愛する会」があり、季節に応じてイベントを開催するなどの取り組みは、本市と釜石市を結ぶJR釜石線の利用促進を考える上で参考にすべきものがあります。



福井県越前市にて





ちだ かあき  
千田 佳季さん  
(花巻農業高校3年)

# 花巻市の未来へ ちょっと一言。



いとう りょうこ  
伊藤 良子さん  
(大迫町大迫)

## これからの花巻に必要なこと

私は普段、自転車で通学しています。通学の際、自転車道がなく、車道の脇にある細い道を通っています。その道には整備が行き届いておらず、小石や段差が多くあり転倒してしまいそうになることがあります。また、薄暗い中の下校では照明灯がなく足元がはっきりと見えず、自転車のライトだけ

では心許ないです。道路整備は地域の発展に欠かせない重要な要素です。効率的な交通システムは、通勤・通学や物流をスムーズにし、生活の便益を向上させることができます。歩きやすく、安心して利用できる道づくりがこれからの花巻には必要不可欠になっていくと思います。

## 地域通貨がもしも使えたら

誰でも使える地域通貨が大迫にあったらきっと楽しい。最初はごっこ遊びのおもちゃみたいな通貨だった。単なる商品券だった。けれども関わる人が増えれば通貨は育っていきその価値は上がっていく。すると少なくとも地域内で食糧はじめ生活に必要な物を賄えてしまったりする(かもしれない)。物々交換

も良いけれど地域通貨の介在によって誰でも気軽に売り手にも買い手にもなっていける(気がする)。まさにみんなでお店ごっこ。余っている物、使わなくなった物、それらを地域通貨を使って動かし、モノは再び価値を持ち人と人がつながるきっかけになる(かもしれない)。

## 議会の動き 8月～10月

- 8月2日 広聴特別委員会
- 4日 議会改革推進会議
- 9日 議員説明会
- 29日 議会運営委員会
- 9月1日～21日 令和5年第3回定例会
- 1日 議会運営委員会、広報特別委員会、議員全員協議会
- 6日 議員互助会役員会、市政調査会役員会
- 7日 議会運営委員会
- 11日 総務常任委員会、文教福祉常任委員会
- 12日 産業建設常任委員会
- 13日～15日 決算特別委員会
- 15日 議員互助会総会、市政調査会総会
- 19日 広聴特別委員会、広報特別委員会、議会改革推進会議
- 21日 議会運営委員会
- 29日 議会改革推進会議
- 10月3日 広報特別委員会
- 4日 議会改革推進会議
- 10日 議員説明会、各派代表者会
- 11日 広聴特別委員会
- 13日 議会運営委員会、広報特別委員会、議員全員協議会
- 17日 産業建設常任委員会
- 24日 高校生議会、各派代表者会
- 30日～31日 総務常任委員会行政視察

## 議会傍聴にぜひお越しを！！

### 【9月定例会】

本会議の傍聴に訪れた方の延べ人数 35人

### 【12月定例会】

12月1日(金)開会

詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせいただくか市議会のホームページをご覧ください。

議会事務局 0198-41-3598 (直通)

## 議会中継をスマホ・

## PCで視聴できます！

議会を傍聴に来られない方は、お持ちのスマートフォン・タブレットやパソコンからリアルタイム視聴ができるほか、録画配信もしています。

また、えふえむ花巻 FM  78.7MHz では後日、録音した一般質問の音声を送っています。

阿部 一男	櫻井 肇	佐々木 精市	伊藤 忠宏	及川 恒雄	鹿討 康弘	小森田 郁也	委員	小原 保信	副委員長	羽山 みるみ	委員長
-------	------	--------	-------	-------	-------	--------	----	-------	------	--------	-----